-

東京都イシフルエシザ情報

東京都健康安全研究センター

流行警報発出中

第 45 週(11 月 3 日~11 月 9 日)のトピックス

- ・定 点 医 療 機 関 からのインフルエンザ患 者 報 告 数 は 12,133 人、定 点 当 たり 29.03 人 (昨 年 同 時 期 定 点 当 たり 1.12 人)
- インフルエンザ様疾患による集団発生事例の報告数は537件
- 全国における定点医療機関からの患者報告数は 84,183 人、定点当たり 21.82 人

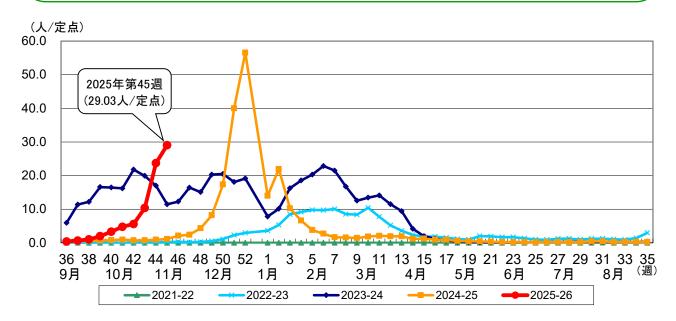


図1. 東京都内における定点当たり患者報告数の年別推移

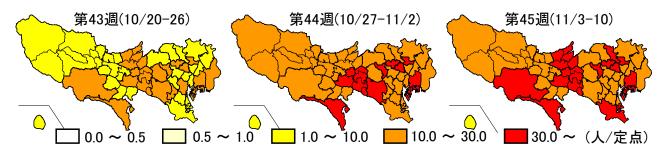


図2. 都内の保健所別定点当たり患者報告数(第43週~第45週)

1. 定点医療機関からの患者報告数

【東京都】 定点医療機関(急性呼吸器感染症定点)*からの患者報告数は12,133人、定点当たり29.03人(前週:23.69人/定点)でした。定点当たり患者報告数が「流行警報基準」**である30.00人を上回った保健所は、都

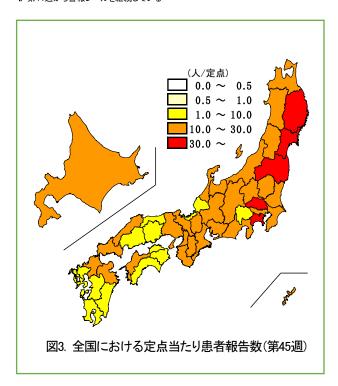
内31保健所のうち11保健所でした(図2、表1)。これら11保健所と第44週より警報レベルにある1保健所を加えた12保健所管内の人口合計は東京都全体の46.18%と、30%を上回り、都の警報基準※を超えました。このため、東

京都では11月13日に"都内のインフルエンザ、警報基準を超える"を報道発表し、インフルエンザの予防、拡大防止対策等について、都民の皆様への注意喚起を行いました。

表1. 都内の保健所別定点当たり患者報告数

保健所名	定点当たりの患者 報告数(人/定点)	保健所名	定点当たりの患者 報告数(人/定点)		
	第45週(11/3-11/9)		第45週(11/3-11/9)		
千代田	13.75	北区	32.45		
中央区	15.40	荒川区	45.57		
みなと	24.67	板橋区	22.50		
新宿区	18.75	練馬区	22.76		
文京	34.43	足立	20.35		
台東	26.14	葛飾区	26.92		
墨田区	21.13	江戸川	28.00		
江東区	32.86	八王子市	33.82		
品川区	19.67	町田市	56.15		
目黒区	17.25	西多摩	13.14		
大田区	33.95	南多摩	24.21		
世田谷#	29.16	多摩立川	27.57		
渋谷区	18.14	多摩府中	36.55		
中野区	53.90	多摩小平	33.22		
杉並	29.35	島しょ	4.00		
池袋	41.50	都全体	29.03		

第44週から警報レベルを継続している



【全国】 患者報告数は、84,183人、定点当たり21.82人(前週:14.90人/定点)でした。

定点当たりの患者報告数は、宮城県、埼玉県、神奈川県、福島県、岩手県の5県で30.00 人を上回っています(図3)。 また、東京都と 隣接する4県の定点当たりの患者報告数は、 埼玉県が45.78人、神奈川県が36.57人、千 葉県が29.95人、山梨県が9.09人でした。

2. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

集団発生報告は537件ありました。発生報告がされた施設の内訳は、小学校254件、保育所160件、中学校72件、高等学校20件、社会福祉施設16件、幼稚園12件、その他3件でした(図4)。

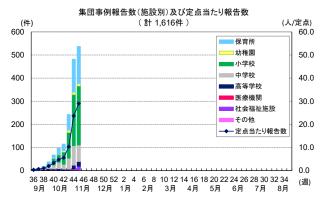


図4. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

3. インフルエンザによる入院 患者 報告数

定 点 医 療 機 関 (基 幹 定 点)**からインフルエンザによる入 院 患 者 報 告 は、89件 ありました(図 5)。

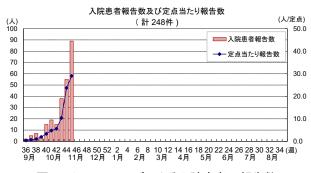


図 5. インフルエンザによる入院患者の報告数

4. ウイルス検 出 状 況

【東京都】 第36週から第43週までに病原体定点医療機関***で採取された376検体について、検査を行った結果、64検体からインフルエンザウイルスが検出されています。検出されたウイルスの内訳は、AH3 亜型が55件、AH1pdm09が5件、B型が4件でした(表2、図6)。

表2. 定点医療機関により採取された検体の検査結果

	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス				
検体採取週			AH1pdm09	АН3	B Victoria 系統	B Yamagata 系統	B 系統 不明
36週(9/1-7)	41	1		1			
37週(9/8-14)	50	4		3	1		
38週(9/15-21)	55	8	2	5	1		
39週(9/22-28)	35	2		2			
40週(9/29-10/5)	57	14	2	12			
41週(10/6-12)	51	11		11			
42週(10/13-19)	56	16		14	2		
43週(10/20-26)	31	8	1	7			
44週(10/27-11/2)	検査中						
45週(11/3-9)	検査中			·			
合 計	376	64	5	55	4	0	0

インフルエンザ情報発行時点で検査結果が判明したものを掲載

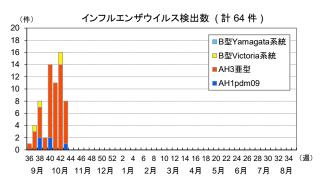
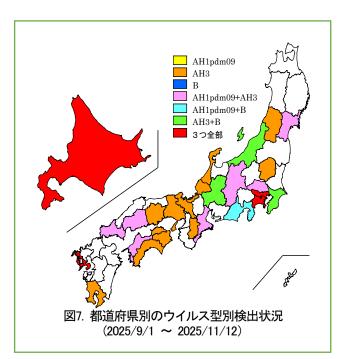


図 6. 定点医療機関から搬入された検体における インフルエンザウイルス検出状況

【全 国】 国立健康危機管理研究機構発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、26都道府県からAH3亜型、12都道県からAH1pdm09、8都道県からB型の検出が報告されています(図7))。



* 定点医療機関(急性呼吸器感染症定点)

インフルエンザ等 の急性 呼吸器 感染症の患者 数を把握 するために指定された、小児科および内科の医療機関 419か所

- ** 定点医療機関(基幹定点) インフルエンザに よる入院患者数を把握するために指定された、主に 内科の医療機関 25か所
- *** 病原体定点医療機関 ウイルスの検出状況 を把握するために指定された、定点医療機関41か 所

※インフルエンザの定点当たり患者報告数が、10.00 人/週を上回った場合、注意報が発出され、30.00人 /週を上回った場合、警報が発出されます。いずれの 場合も、基準を超えた保健所の管内人口の合計が、 東京都の人口全体の30%を超えた時には、広域的 に流行が発生・継続しているとして、注意報・警報が 発出されます。



◆ 東 京 都 インフルエンザ情 報 ◆ 編 集・発 行

東京都健康安全研究センター 企画調整部健康危機管理情報課 〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1 TFL:03-3363-3213

TEL:03-3363-3213
FAX:03-5332-7365
S1153803@section.metro.tokyo.jp
https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/